

## パナマ内政・外交（2019年6月定期報告）

### 【ポイント】

○4日、コルティソ次期大統領は、新閣僚8名等の人事を発表した。これまでに発表された7名に加え15名全ての閣僚が出揃った。

○13日、バレーラ大統領は、当地中国大使館及びパナマ政府の共催で開催された、パナマ・中国間の外交関係樹立二年を記念した祝賀式典に出席し、この二年間での二国間関係の成果等につき述べた。

### 【本文】

#### ●内政

##### 1 新閣僚人事の発表

4日、コルティソ次期大統領は、記者会見にて新閣僚8名他を発表し、5月22日に発表した7名に加え全閣僚が任命された。ただし、25日、次期運河担当大臣として任命されていたサムエル・レウイス・ナバーロ元副大統領兼外務大臣が大臣職を辞退し、代わりにアリスティデス・ロヨ元大統領が新たに次期運河担当大臣に任命された。その結果、新閣僚は以下の通りとなった。

(1) 大統領府大臣：ホセ・ガブリエル・カリソ・ハエン（弁護士，次期副大統領）

(2) 外務大臣：アレハンドロ・フェレル（元貿易産業大臣，元外務次官，元寿府政府代表部大使）

(3) 経済財務大臣：エクトル・アレクサンダー（元経済財務大臣）

(4) 貿易産業大臣：ラモン・マルティネス（弁護士）

(5) 労働開発大臣：ドリス・サパタ・アセベド（弁護士，元社会開発次官）

(6) 公共事業大臣：ラファエル・ホセ・サボン・ビラール（土木技師）

(7) 治安大臣：ロランド・ア・ミロネス・ラミレス（元国庫財政次官，元国家警察長官）

(8) 社会開発大臣：マルコバ・コンセプション（元社会開発省国家計画局長）

(9) 保健大臣：ロサリオ・トゥルネル（小児科医，元保健大臣）

(10) 運河担当大臣：アリスティデス・ロヨ（元大統領）

(11) 住宅大臣：イネス・サムディオ（土木技師，元ダビ市建設工事局長）

(12) 内務大臣：カルロス・ロメロ・モンテネグロ（弁護士，元パナマ市役所顧問弁護士）

(13) 環境大臣：ミルシアデス・コンセプション（農学技師，元国营送電公社環境局長）

(14) 農業開発大臣：アウグスト・バルデラマ（パナマ食品大手Meloグループ）

プ副社長兼食料部門責任者、元労働省幹事長)

(15) 教育大臣：マルハ・デ・ビジャロボス (元特別養護庁長官)

## ●外交

### 1 バレーラ大統領のエルサルバドル訪問

(1) 1日、バレーラ大統領はエルサルバドルを訪問し、大統領就任式に出席すると共に、参列した域内諸国の大統領と会談を行った。

(2) ブケレ新大統領との首脳会談において、両国首脳は、麻薬生産、組織犯罪及び非合法移民の増加に加え、ニカラグア及びベネズエラの危機などラ米地域が直面する主要な課題につき取り上げ、ラ米地域の安定の促進のため協力していく旨意見が一致した。

(3) バレーラ大統領は、大統領就任式のマージンにおいて、アルバラード・コスタリカ大統領及びドゥケ・コロンビア大統領とそれぞれ会談し、安全保障及び国境警備分野における二国間協力等につき話し合った。

### 2 バレーラ大統領の第53回中米統合機構(SICA)首脳会合出席

5日、バレーラ大統領は、グアテマラにて開催された第53回SICA首脳会合に出席し、中米地域の社会・経済的發展を目指した域内の組織化及びSICAの目標達成に向け、パナマは引き続き努力していく旨述べて、大統領として最後のSICA首脳会合を終えた。本会合には、サイン・マロ副大統領兼外務大臣及びインカピエ外務次官が同席した。

### 3 パナマ・中国間の外交関係樹立二年を記念した祝賀行事の開催

(1) 13日、バレーラ大統領は、当地中国大使館及びパナマ政府の共催で開催された、パナマ・中国間の外交関係樹立二年を記念した祝賀式典に出席した。本式典には、バレーラ政権側からは、サイン・マロ副大統領兼外務大臣、ゴンサレス大統領府大臣、カルレス農牧開発大臣、ラミレス・トクメン国際空港公社総裁等が出席した他、コルティソ新政権側からは、フェレル次期外務大臣が出席した。その他、同行事には両国企業代表者、当地中国コミュニティー関係者及び外交団が招待された。

(2) バレーラ大統領は、観光、教育、経済、治安及び公共交通機関等の分野における現在までの成果は、パナマ政府による「一つの中国」原則への支持の表れであり、右原則を支持するとのパナマ政府の決定は、パナマの最大の利益に焦点を当てた戦略的且つ正しい判断であった旨述べた。

(3) 特に経済面において、バレーラ大統領は、中国国際航空の直行便の開通により、パナマに入国した中国人の数が2017年の16人から一年間で3万

3千人に増加した他、中国企業は、太平洋側のクルーズターミナル、アマドールのコンベンション・センター及び第四架橋等の大規模インフラ事業に参画するなど、パナマ経済に貢献してきた旨強調した。

(4) Wei Qiang駐パナマ中国大使は、この二年間で、二国間関係は「強固且つ頑丈」なものとなり、バレーラ大統領及び習近平国家主席によって取られた決定が正しい判断であったことを示している旨発言した。

#### 4 Yoon Soon-gu韓国外務次官のパナマ訪問

(1) 14日、Yoon Soon-gu韓国外務次官はパナマを訪問し、ナバロ外務次官(多国間関係担当)及びウォン外務次官代行と会談した。同会談には、韓国側からは、秋園勲駐パナマ韓国大使及び韓国外交部局長等が出席した。

(2) 両国外務次官は、両国間での科学技術分野での協力、特に韓国政府奨学金及びパナマ政府による交換留学制度を通じた、保健分野での医療研究や文化及び教育分野での協力等の進捗につき強調した。また、災害の予防・対策に係る人道支援、そして右分野における地域拠点としてのパナマの可能性及び地域人道支援センター(CLRAH)の利用につき言及した。

(3) 両国外務次官は、韓国国際協力団(KOICA)及びパナマ政府の国際協力プログラムであるパナマ・コオペラ2030による持続可能な開発への貢献の重要性を確認した。

(了)